

特種電気工事資格者

認定証交付申請書

認定電気工事従事者

収入印紙  
4,700円  
(消印をしない  
こと)

平成 年 月 日

中部近畿産業保安監督部長 殿

申請者 住 所

(フリガナ)

氏 名

生年月日

昭和

平成

年

月

日生

特種電気工事資格者

電気工事士法第4条の2第1項の規定により

認定証の交付を受けたいので、

認定電気工事従事者

次のとおり申請します。

◎ 特種電気工事資格者認定証又は認定電気工事従事者認定証を受ける資格

- 1 電気工事士免状の交付を受け、実務経験を有し、かつ、経済産業大臣が定めるネオン工事に関する講習を修了した
- 2 経済産業大臣が定めるネオン工事に必要な知識及び技能を有するかどうかを判定するための試験に合格した
- 3 電気工事士免状の交付を受け、実務経験を有し、かつ、経済産業大臣が定める非常用予備発電装置工事に関する講習を修了した
- 4 経済産業大臣が定める非常用予備発電装置工事に関する講習の課程を修了し、かつ、経済産業大臣が定める非常用予備発電装置工事に必要な知識及び技能を有するかどうかを判定するための試験に合格した
- 5 第一種電気工事士試験に合格した
- 6 第二種電気工事士免状の交付を受け、かつ、実務経験を有し又は講習を修了した
- 7 電気主任技術者免状の交付を受け又は旧電気事業主任技術者の資格を有し、かつ、実務経験を有し又は講習を修了した
- 8 上記5から7までの者と同等以上の知識及び技能を有すると認定された

※ 受 付 欄

※ 経 過 欄

- (備考) 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
2 ◎印欄には、該当する事項を○で囲み、これを証明する書類を添付すること。  
3 ※印欄には、記入しないこと。  
4 この申請書には、中部近畿産業保安監督部長が住民基本台帳法第30条の5第1項に規定する本人確認情報の提供を受けることができないときは、住民票の写し及び写真(この申請書提出前6月以内に撮影した縦4センチメートル、横3センチメートルのもので、裏面に氏名を記入すること。)2枚を添付すること。

連絡先(電話番号)

第3項  
電気工事士法第4条の2 の認定申請書  
第4項

平成 年 月 日

中部近畿産業保安監督部長 殿

申請者 住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ 印

生年月日 昭和 \_\_\_\_\_  
平成 年 月 日生

第3項  
電気工事士法第4条の2 の規定により認定を受けたいので、次のとおり申請します。

第4項

申請に係る認定証の種類		認定電気工事従事者	
◎ 電 気 工 事 に 関 す る 資 格	電気工事に関して合格した試験	試験の種類	
		資格取得年月日	平成 年 月 日
	電気工事士又は電気主任技術者の免状	免状の種類	
		資格取得年月日	昭和 平成 年 月 日
	修了した講習	講習の種類	
		終了年月日	平成 年 月 日
	電気工事士法施行規則第4条の2第1項の表の下欄に掲げる電気工事の種類及びその経験年数	ネオンに関する工事 非常用予備発電装置に関する工事	年
	電気工事士法施行規則第2条の4第1項に規定する電気に関する工事の経験年数		年
	電気工作物の工事、維持又は運用に関する実務の経験年数		年
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

- (備考) 1 この用紙の大きさは日本工業規格A4とすること。  
2 ◎印欄の記載事項については、記載した事項を証明する書類を添付すること。  
3 ※印欄には、記入しないこと。  
4 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。

# 実務経験証明書

ふりがな			生年 月日	明治			
氏名				大正	年	月	日
現住所	〒  TEL						
現在の勤務先の名称及び所在地	名称	TEL					
	所在地						
実務経験の期間及び内容							
所属部署及び役職名	期 間	職 務 の 内 容					
	年 月 日 ～ 年 月 日						
通算期間	年 月	_____					
<p>上記のとおり、実務経験を有することを証明します。</p> <p style="text-align: right;">平成 年 月 日</p> <p>所在地 〒</p> <p>※1 法人名</p> <p>※2 代表者氏名 <span style="float: right;">印</span></p>							

※1 法人以外の場合にあつては、事業所名を記入すること。

※2 法人以外の場合にあつては、任命権者の氏名を記入すること。

# 実務経験証明書

ふりがな	けいざい たろう			
氏名	経済 太郎		生年 月日	昭和 43年 2月 4日
現住所	〒460-8501 名古屋市中区三の丸3-1-2 Tel 052-951-9802			
現在の勤務 先の名称及 び所在地	名称	中部経済株式会社 Tel 052-951-2817		
	所在地	名古屋市中区三の丸2-5-2		
実務経験の期間及び内容				
所属部署及び 役職名	期 間	職 務 の 内 容		
工事部工事課 係員	平成 8年 4月 1日 ～ 平成 13年 7月31日	<p>左記期間中、一般用電気工作物（一般家庭、事務所等の屋内配線）の工事に従事した他、契約電力500kW以上の自家用電気工作物（主に受電設備、低圧配線）の新設、改修工事にも作業者として従事した。</p> <p><b>【一般用電気工作物】</b>                      平成11年度 竹内塗装店 新築工事 他5件                      平成12年度 西谷ストア 新築工事 他26件                      平成13年度 鈴木商店事務所改築工事 他10件</p> <p><b>【自家用電気工作物】</b>                      平成11年度 経済(株)第1工場(600kW)改修工事 他5件                      平成12年度 経済(株)第2工場(560kW)改修工事 他7件                      平成13年度 経済(株)第3工場(750kW)新設工事</p> <p>通算 234件実務に従事した。</p>		
通算期間	5年 4月	_____		
上記のとおり、実務経験を有することを証明します。				
平成 13年 8月 1日 (愛知県知事み登第12345号)				
所在地 〒460-8510 名古屋市中区三の丸2-5-2				
※1 法人名	中部経済 株式会社		会済中 社株部 印式経 印	之社 印長
※2 代表者氏名	代表取締役社長 中部次郎			

※1 法人以外の場合にあつては、事業所名を記入すること。

※2 法人以外の場合にあつては、任命権者の氏名を記入すること。